



関西科学塾

Newsletter vol.2

発行: 京都大学 関西科学塾事務局
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町



B日程

2018年8月2日（木）大海原に飛び出そう！

船の操縦のシミュレーションを体験、練習船「深江丸」を見学
船を使った実験の解説、海事科学部の女子学生とのグループトーク交流会

B日程には、17名の中・高校生（中学生13名、高校生4名）、11名の保護者、6名の神戸大学・海事科学部学生、5名の教員が参加しました。



関西科学塾のイベントとしては4年目になり、毎年高倍率の申込みがある人気イベントです。今年もとても良い天気にも恵まれました。船の操縦のシミュレーションの実地、海事科学練習船深江丸の内部の見学を行いました。

講演会では、林美鶴先生から海事科学部や海洋気象学についての紹介がありました。女性研究者としての困難さや喜びなどさまざまな観点から参加者の質問に答えました。

藤本昌志先生から、海の安全管理について説明がありました。そして、操舵を模したシミュレーションでは、船を動かし、安全な航海をするために、レーダーやセンサーなど、様々な機器の取り扱いに興味津々でした。実際に、シミュレート運転にも挑戦してみました。



グループトークでは、4~5人が一組で、海事科学部女子大学生から、海事科学で行われている研究の幅広さや、私達の豊かな生活を支えているか、また、大学・進路を選ぶ時にどんなことを考えておくべきか、どのように勉強したらよいか、大学生活はどんなものといった内容を語りました。

最後に練習船深江丸の内部を見学しました。深江丸の見学は、保護者とも一緒に行いました。

海のことに関心をもつことができたので参加してよかった。(中1)

理系に行きたいという事は決めただけだけど、どのような学部があるのかまだわかっていなかったので、知る事が出来て参考になった。(中3)

船についてや天気、波、海のことについてなど、たくさんの方々に興味を伸ばすことが出来ました。(中3)

理系がいいなと軽く考えていましたが、海事科学部の魅力に触れて、海洋関係の研究を改めてしてみたいと思いました。(高2)

深江丸見学を神戸大学海事科学部で開催されました。